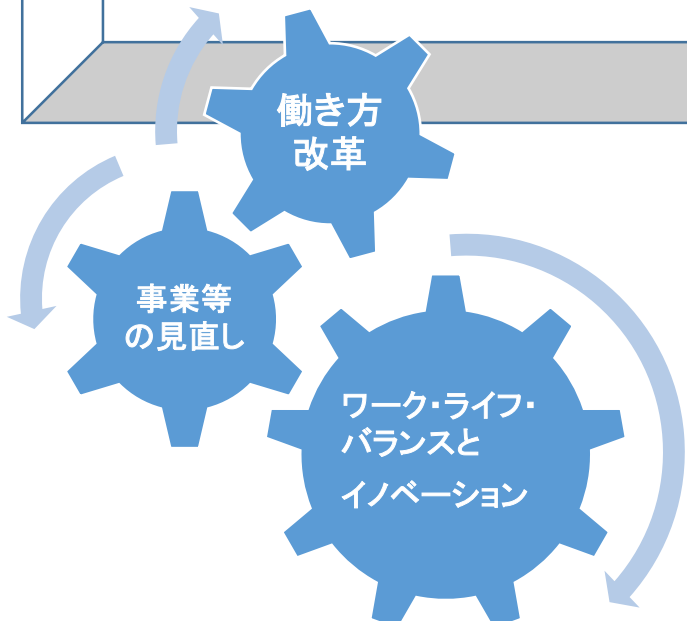


働きがい向上検討チーム



働き方
改革

事業等
の見直し

ワーク・ライフ・
バランスと
イノベーション

事務局：経営戦略課、職員課

<目的>

次期働き方改革ロードマップの策定に合わせて、当該ロードマップのうち、PLAN 1 に当たる「職員の意識改革と多様で柔軟な働き方の実現」へ向けて、以下の取組を検討する。

<具体的取組>

- ①多様で柔軟な働き方の実現へ向けた具体的な制度の検討
- ②繁忙に合わせた他課支援制度の検討
- ③OJTの在り方の検討 など

その他、チームのメンバーから目的に合致することについて広く提案を募集することとするが、直ぐに実践できるものだけでなく、数年間の検討を要するものも含めて提案いただくこととする。



※特に、これまでの働き方改革の取組以外に

「働きがい」に繋がる取組を検討することとする。

⇒イメージは次ページ参照。



「働き方改革」と「働きがい」

働きやすさと働きがいはイコールではない

・ 動機付け要因

あればあるほどモチベーションにつながる。

仕事の達成感、責任範囲の拡大

能力向上や自己成長、チャレンジングな仕事など

・ 環境要因

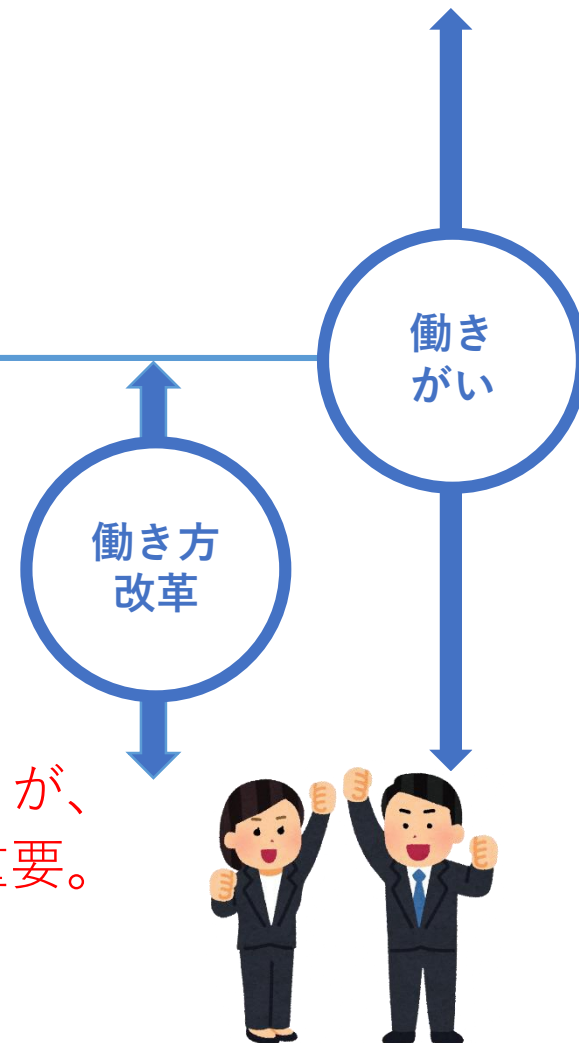
整っていないと不満につながる。

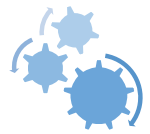
会社の方針、管理方法

労働環境、作業条件（給与、時間、役職）など

働きやすさを高める「働き方改革」は重要であるが、
「働きがい」を高めていく「働きがい改革」も重要。

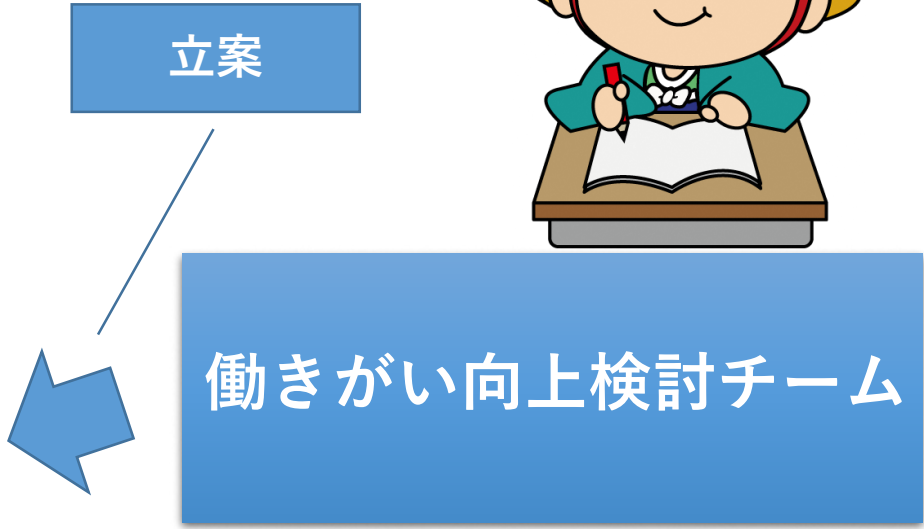
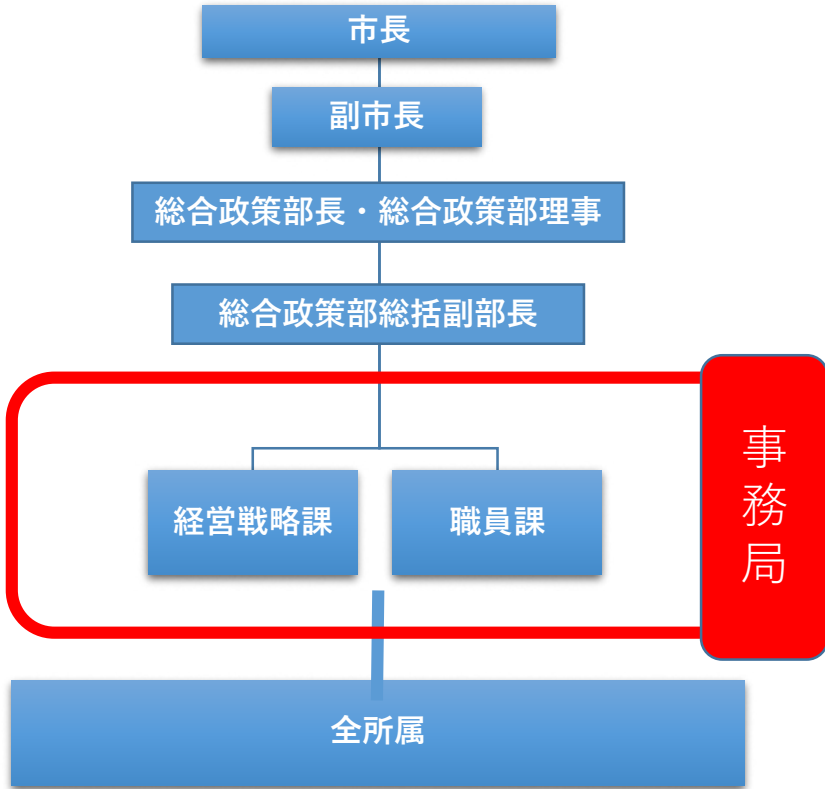
働き方改革の先にある働きがい向上とは
…(株)働きがいのある会社研究所代表岡元
利奈子氏インタビューから引用





チームの位置付け

「働きがい向上」の推進体制



- 若手職員を中心とした部局横断的な推進チームを設置する。
- メンバーについての任期は、1年間。

- 全庁的な取組とするが、強力なトップマネジメントの下で改革を推進していく必要がある。
- 事務局は、経営戦略課、職員課が連携して担うものとする。



活動スケジュール案

年度	令和3年度												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
チーム会議			1	2	3	4	5	6		7	8		
制度の検討			→										
OJTの在り方の 検討			→										
その他			→										
提言書作成						→							



Member

6

No	所属名	補職名	氏名
1	市民課	課長補佐	岡村 美穂 リーダー
2	障害福祉課	課長補佐	木野 巧也 サブリーダー
3	北山田浄水場	専門員	長江 大志郎
4	都市再生課	主査	高山 和也
5	議事庶務課	主査	中村 尚美
6	契約検査課	主査	小西 理絵
7	地域保健課	主任	黒川 弘子
8	子ども家庭課	主任	岩瀬 雅美
9	開発調整課	主任	松本 凌太
10	歴史文化財課	主任	今田 知花
11	公園緑地課	主事	前田 卓也
12	くさつエコスタイルプラザ	主事	田中 寛忠